

LEAP Online 2021 夏 体験談

経済学部経済学科 金本直也

研修先:QUT(クイーンズランド工科大学)

私は、2021年のLEAP Onlineにて、オーストラリアはクイーンズランド工科大学の語学学習プログラムに参加しました。

研修はすべてオンラインで行われ、初日にプレースメントテストがあり、学生のレベルによってクラス分けがされました。スケジュールは毎日午前中に授業があり、朝早いですが日本時間で8時ごろから始まります(時差があるため)。また、週に数回午後の授業もあり、リーディングやライティングなどを自分の学びたいものを集中的に学びます。

今回のプログラムは、中国人・タイ人などアジア人の参加者が多く、1クラス10人程度で日本人はそのうち2.3人程度でした。

オンラインという特性上、先生に当てられた際には発言の機会がありますが、それ以外の部分で如何に発言する機会を持つことができるかが大切です。日本人以外の学生は、積極的に発言や質問をしているので、彼らに負けないように自己主張することを心掛けましょう。

また、ブレイクアウトルームにて、少人数の学生で話し合うという機会があり、最初は自己紹介をし、会話を回したり、相手の発言にリアクションをしたりと会話を長続きさせる必要があります。オンラインでの会話する時間は、実地よりも限られているので、こういった機会により長く会話をするのが大切です。

大変だったこととして、ネイティブでない方の発音は、母国語訛りで聞き取りづらいことがありました。その逆で、彼らも私の日本語訛りの英語を聞き取りづらいようでした。自分の発音を省みて、リスニングの練習を自主的に行うなどの対策が必要になりました。

外国の方とコミュニケーションをすることは難しいですが、それも慣れるまでです。積極的にコミュニケーションをとって、相手のことが分かってきたり、会話に慣れたりすると自然とコミュニケーションが楽しくなってくるので、これから参加予定の方は、最初の数日間を乗り越えて、プログラムを楽しんで下さい。